

# 共同研究等申し込みの手引き

令和4年3月

阪神水道企業団

## 1 共同研究等申込みの手引きについて

阪神水道企業団（以下「企業団」という。）では、より効果的かつ効率的な事業運営を目的として令和2年度に「民間事業者とのパートナーシップ構築ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）を制定し、民間事業者とのパートナーシップ構築のための手順を示しています。

本手引きは、ガイドライン内でパートナーシップ構築による取組みのひとつとして掲げる「新しい技術の活用」について、その具体的な取組内容である共同研究やフィールド提供（以下「共同研究等」という。）の提案から実施までに必要となる事務処理の流れ等を明確化したものです。

## 2 共同研究等の種類

共同研究等の種類には、次のものがあります。

### (1) 共同研究

水道事業に関する技術的課題の解決に向けて、企業団が民間事業者と共同で、装置、材料、製品等の研究開発を行うもの。

### (2) フィールド提供

共同研究には該当しないが、装置、材料、製品等の実用化に向けた試験等を行うため、企業団が民間事業者に用地及び施設を提供するもの。

※ここでの「民間事業者」とは、大学等の教育・研究期間、各種団体も含まれます。

## 3 共同研究等の実施要件

共同研究等は、企業団が実施する技術開発共同研究等審査会にて、下記の内容に適するか審査を行い、全て認められた場合に限り実施することができます。

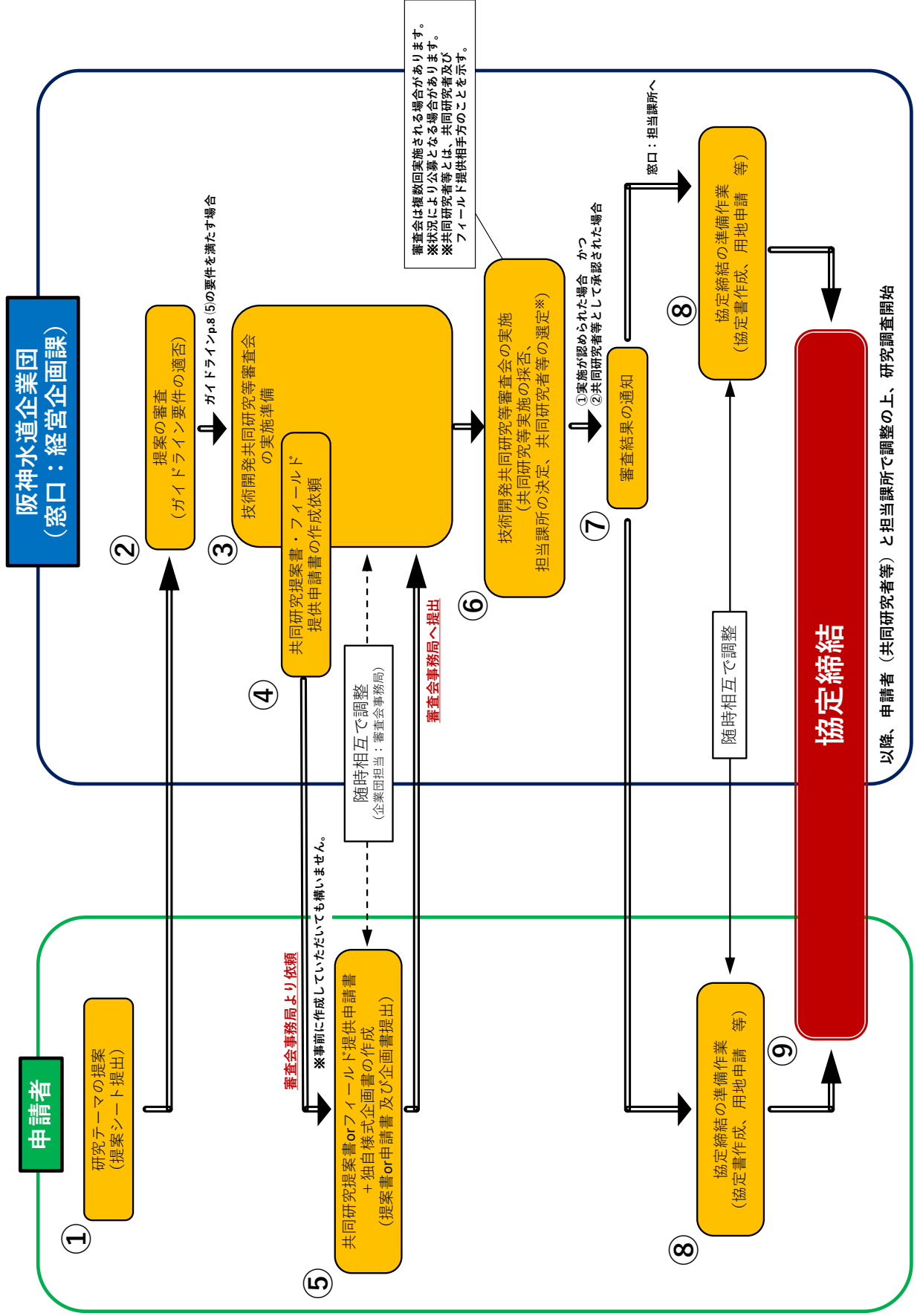
- (1) 共同研究等を実施することが合理的であり、かつ、企業団の事業にとって有効で効率的であること。
- (2) 共同研究等の内容が公益性を有すること。
- (3) 共同研究等を実施することにより、企業団の業務に支障が生じないこと。
- (4) 民間事業者が、共同研究等を行うために必要な技術的能力及び経済的基盤を有していること。

## 4 共同研究等事務の流れ（民間事業者からの提案）

民間事業者からの提案による共同研究等は、原則として次に記載のフロー図に沿って事務処理が行われます。

提案受領から協定締結までに要する期間は、研究内容及び時期、書類作成に要する期間等にもよりますが、概ね3～4ヶ月程度を要する場合があります。

# 共同研究（民間事業者提案）・フィード提供 協定締結までの流れ



## 5 各種提出書類について

### (1) 提案シート（様式－1）

提案推進事項の分類のほか、提案事項が連携を行うにあたり適正であるかを判断するためのもの。

### (2) 共同研究提案書（様式－2）及びフィールド提供申請書（様式－3）

技術開発共同研究等審査会実施時に、審査委員が審査評価を行うにあたり主な参考資料とするほか、企業団が連携を行うにあたって得られる利点等を把握するためのもの。

### (3) 企画書（独自様式）

共同研究等の内容を詳細に把握するほか、企業団として調査内容が現実的に対応・実現可能か、また具体的なものであるか参考にするためのもの。

## 6 各種提出書類の提出時期等について

### (1) フロー図①時点

提案シート（様式－1）を総務部 経営企画課に提出してください。

### (2) フロー図⑤時点

共同研究提案書（様式－2）もしくはフィールド提供申請書（様式－3）を審査会事務局（技術部 浄水計画課）に提出してください。

### (3) フロー図⑤時点

次項に掲げる内容を記載した企画書（独自様式）に表紙（様式－4）を添付し、審査会事務局（技術部 浄水計画課）に提出してください。なお、企画書は(1)の時点で提出いただいても構いません。その場合、表紙（様式－4）は不要ですが、企画書（案）として取り扱います。その後、フロー図⑤にて審査会事務局と調整の上、企画書（成案）として再度ご提出いただくこととなります。

## 7 企画書（独自様式）の内容

原則として、企画書の寸法はA4判としてください。（ただし、図面等は除きます。）

### (1) 共同研究企画書

共同研究企画書には、次の内容を記載してください。

#### ①共同研究課題

#### ②共同研究の目的

#### ③共同研究の内容

ア) 使用する主な実験装置や機械器具等

イ) 試験項目等

ウ) 共同研究の実施場所、仕様を希望する企業団の用地、施設等

以上の事項等について、共同研究の内容が分かるように、分かる範囲で具体的に記載してください。

④共同研究の期間

研究開発に要する期間を記載してください。実施項目が複数の場合は、項目別に記載してください。

⑤共同研究の開発手順

フローチャート図等で記載してください。

⑥共同研究を行うにあたっての類似研究の実績

提案する共同研究内容と類似した研究、開発を行っている場合は、差し支えない範囲でその内容を記載してください。

⑦研究体制と技術者

共同研究組織体制と代表技術者・担当技術者の情報を記載してください。なお、代表技術者は、研究課題を解決するにあたり十分な知識を有する者を選任してください。

⑧研究業務分担

企業団と申請者（連名の場合は申請者毎）の業務分担について、項目毎に分けて記載してください。

⑨費用分担

研究に要する費用分担やその考え方について記載してください。

⑩連絡担当者名及び連絡先

申請者が複数の場合は、申請者毎に記載してください。

⑪その他

(2) フィールド提供企画書

フィールド提供企画書には、次の内容を記載してください。

①フィールド提供課題

②フィールド提供の目的

③フィールド提供内容

ア) 申請者が設置しようとする装置等

イ) 試験項目等

ウ) フィールド提供を受けたい場所、企業団の用地、施設等

以上の事項等について、フィールド提供の内容がわかるように、できるだけ具体的に記入してください。

④フィールド提供期間

フィールド提供を受けたい期間を記載してください。実施項目が複数の場合は、項目別に記載してください。

⑤実用試験を行う装置等に関する現在までの使用実績

本フィールド提供に関連する現在までの試験実績（水道分野だけでなく他の分野を含めての使用実績等）について記入してください。

⑥研究体制と技術者

フィールド提供組織体制と技術者の情報を記載してください。

⑦水道、光熱電力その他の使用

フィールド提供に関する水道、光熱電力の使用について、企業団の設備を利用する場合は、その内容を記入してください。

⑧連絡担当者名及び連絡先

申請者が複数の場合は、申請者毎に記載してください。

⑨その他

## 提案シート（様式－１）

提案日：令和 年 月 日

### 1. 提案者

団体名	
所在地	
担当部署名	
担当者氏名	
電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

### 2. 提案の対象となる推進事項<sup>※1</sup>

<input type="checkbox"/> 技術力や人材の確保
<input type="checkbox"/> 緊急時の迅速な対応の強化
<input type="checkbox"/> 新しい技術の活用
<input type="checkbox"/> 海外への水道事業等の普及支援
<input type="checkbox"/> 情報技術の活用
<input type="checkbox"/> 業務の改善

※1 『民間事業者とのパートナーシップ構築ガイドライン』の2章で示した推進事項の中から、提案の対象となる事項をチェックしてください。

### 3. 提案内容

タイトル	
具体的な内容※ <sup>2</sup>	

※<sup>2</sup>企画書等を添付していただいても構いません。



共同研究提案書（様式－２）

	整理番号
テーマ名	
申請者名	
代表者名	
担当者 部署・氏名・連絡先	TEL : Mail :
添付資料	有（枚数 枚） ・ 無

1 共同研究提案理由（背景、企業団事業における有益性・重要度など）
2 共同研究の目的及び期待される効果
3 共同研究の内容

4 技術的な実現可能性（技術開発の内容に関連した現行技術や具体的アイデア等）

5 共同研究成果の活用方法

6 共同研究にかかる費用及び分担

7 全体計画

年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度以降
共同 研究 内容				

令和 年 月 日

## フィールド提供申請書（様式－３）

	整理番号	
テーマ名		
申請者名		
代表者名		
担当者 部署・氏名・連絡先	TEL : Mail :	
添付資料	有（枚数 枚） ・ 無	

1 フィールド提供提案理由（背景、企業団事業における有益性・重要度など）
2 フィールド提供の目的及び期待される効果
3 フィールド提供の内容

4 フィールド提供成果の活用方法

5 フィールド提供にかかる経費（用地料、施設使用料、水道、光熱電力費等）の取扱い

6 全体計画

年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度以降
フ内				
イ				
ー				
ル				
ド				
提				
供容				

# 共同研究 or フィールド提供企画書（様式－４）

令和 年 月 日

阪神水道企業団 企業長 様

住 所  
商号又は名称  
代 表 者 名

下記共同研究について、共同研究 or フィールド提供企画書を提出します。

## 記

- 1 共同研究名 or フィールド提供名 「〇〇〇」
- 2 履行の期限 協定締結日から令和〇年〇月〇日まで

担当部課

担当者名

電話番号